



さいたま市



街に、ルネッサンス

UR都市機構



株式会社

8/30（火）西浦和駅前（埼玉県さいたま市）の田島団地隣接地に『食』をテーマにしたコミュニティ拠点「団地キッチン」田島がオープン！

～さいたま市とURグループの連携による地域価値向上への取り組み～
10/1（土）団地キッチンマルシェ“秋の収穫祭”開催のお知らせ

独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」という。）のグループ会社である日本総合住生活株式会社（以下「JS」という。）は、西浦和駅前の『田島団地』（埼玉県さいたま市）隣接地において、令和4年8月30日（火）に新しいコミュニティ拠点「団地キッチン」田島を開設しました。



「団地キッチン」田島外観写真



「団地キッチン」田島内観写真

本件は西浦和駅周辺のまちづくりに取り組むさいたま市と、昭和40年の管理開始から50年以上が経過した田島団地で団地再生事業を進めるUR都市機構との間で、令和元年9月に締結した「西浦和駅周辺のまちづくりに関する基本合意書」に基づく、西浦和駅周辺の価値向上に向けた取り組みです。JS所有施設（埼玉りそな銀行旧西浦和支店）において、「食」をテーマに地域の多世代が交流する拠点を創出することで、今後の駅周辺のまちづくり推進や田島団地・地域の活性化を目指していきます。

「団地キッチン」田島は、気軽に立ち寄ることができ日常の憩いの場となる「カフェ」及びイベントや菓子・惣菜の製造・販売なども可能な「シェアキッチン」からなる複合施設で、カフェに併設する「ブルワリー」ではJS自らクラフトビールを醸造し、“地元発”のプロダクトを生み出します。この田島団地を含む西浦和駅周辺地区を舞台に、生活の基本“衣食住”の一つである『食』をテーマにして、地域の資源であるヒトが活躍・発信することで、地域に対する愛着の醸成と、多様なコミュニティ間の交流を促進し、にぎわい創出や新たな地域の魅力創造を目指していきます。

10/1（土）には、施設オープン後初のイベントとして、“秋の収穫祭”と称したマルシェを開催します。埼玉県内の農家による新鮮な採れたて野菜の販売やシェアキッチンを利用したピザづくりワークショップ、シェアキッチンで調理したピクルスの販売、カフェでのクラフトビールの販売など、盛りだくさんの企画となっていますので、ぜひご来場ください。

今後も楽しみながら地域のヒト・モノ・コトに出会える企画や、施設をご利用いただけるような企画をご用意してまいりますので、どうぞご期待ください。

施設概要

- 1 名 称 「団地キッチン」田島
- 2 開 設 日 令和4年8月30日(火)
- 3 営 業 時 間 カフェ 11時00分～20時00分(シェアキッチン、ブルワリーは後日オープン)
- 4 企 画・運 営 日本総合住生活株式会社
- 5 施 設 概 要 別紙参照



シェアキッチン (イメージ)



カフェ・ブルワリー (イメージ)

※画像提供：J S

- ・ オープニングセレモニーにおけるテープカット時の様子



右から、田島団地自治会会長 照井光子、さいたま市議会議員 阪本克己、さいたま市副市長 小川博之、J S代表取締役社長 石渡廣一、UR都市機構東日本賃貸住宅本部長 倉上卓也、UR都市機構東日本都市再生本部長 中山靖史(敬称略)

第1弾イベント「団地キッチンマルシェ “秋の収穫祭”」の概要

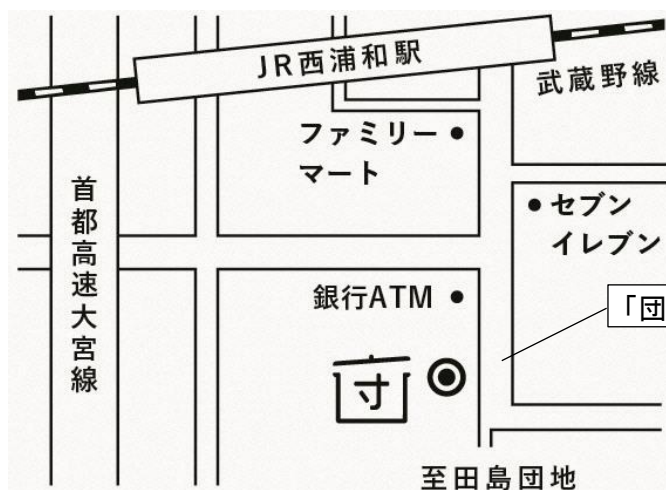
- 1 名 称 団地キッチンマルシェ “秋の収穫祭”
- 2 主 催 日本総合住生活株式会社
- 3 日 時 令和4年10月1日（土）11時00分～16時00分
- 4 場 所 「団地キッチン」田島（詳細は下記「案内図」をご確認ください）
- 5 内 容 詳細はチラシにてご確認ください
- 6 お問い合わせ先 日本総合住生活株式会社 住生活事業計画部 事業計画課
T E L 03-5577-3673

<案内図>

住 所 埼玉県さいたま市桜区田島六丁目1番地20号
アクセス JR武蔵野線「西浦和」駅下車徒歩3分
T E L カフェ048-767-6404
U R L <https://danchi-kitchen.com>



イベント
情報はこちら



※駐車場はございませんので、
公共交通機関等をご利用ください

【お問い合わせ先】

<「西浦和駅周辺のまちづくりに関する基本合意書」に関する事項>

◆さいたま市 浦和西部まちづくり事務所 (電話) 048-861-5905

◆UR都市機構

東日本賃貸住宅本部ストック事業推進部事業第5課 (電話) 03-5323-4595

東日本賃貸住宅本部 総務部総務課（広報担当） (電話) 03-5323-2555

<「団地キッチン」田島に関する事項>

◆J S 住生活事業計画部 事業計画課 (電話) 03-5577-3673

「団地キッチン」田島

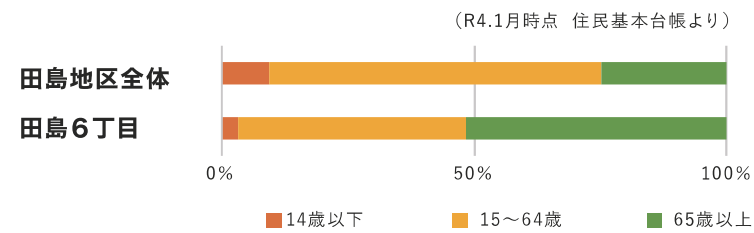
施設概要

所在地:さいたま市桜区田島六丁目1番地20号
 交通機関:JR武蔵野線「西浦和」駅徒歩2分
 築年等:1973年(昭和48年)築、2020年(令和2年)取得
 建物用途:複合用途(事務所、飲食店等)
 建物構造:鉄骨鉄筋コンクリート造3階建て
※旧銀行支店のコンバージョン

田島団地

管理開始:1965年(昭和40年)6月～
 戸数:1906戸(54棟)

田島地区全体と田島6丁目(団地地区)の比較



西浦和駅周辺まちづくり方針



(出典:さいたま市「西浦和駅周辺まちづくり方針」より)

田島单身寮



1976年(昭和51年)取得

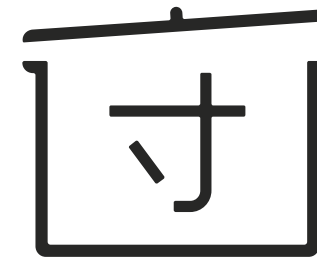
スクエアJS



2006年(平成18年)開設

「団地キッチン」田島の企画背景

さいたま市桜区唯一の列車駅である「西浦和駅」。
 駅からほど近く、緑豊かな田島団地。
 周辺まちづくりに寄り添い、駅南側の顔となって、駅と団地/団地と
 周辺地域をつなぐ賑わいの“拠点”となる施設が求められています。



DANCHI KITCHEN

<https://danchi-kitchen.com>

会社概要



JS 日本総合住生活株式会社

JSはUR賃貸住宅の管理業務をはじめとして、団地を含む地域一体で多様な世代が生き生きと暮らし続けられる住まい・まち(ミクストコミュニティ)づくりに向け、お客様の安全・安心・快適な住環境及びサービスの提供に取り組んでいます。

所在地:東京都千代田区神田錦町1-9(本社)
 設立:1961年(昭和36年)6月21日
 資本金:300億円
 従業員数:8,632名(令和4年3月時点)
 株主:UR都市機構 他7法人
 事業内容:マンション管理事業、
 住宅リニューアル事業、ストック改修事業、
 生活サポート事業、技術サポート事業

JS 日本総合住生活株式会社

「団地キッチン」田島

コンセプト

“食”をテーマとしたコミュニティ形成支援

生活の基本“衣食住”の一つであり、誰もが身近な食をテーマに、団地及び地域にお住まいの幅広い世代、属性の方が気軽に交流できる場を形成

周辺まちづくりへの協力を通じ地域に貢献

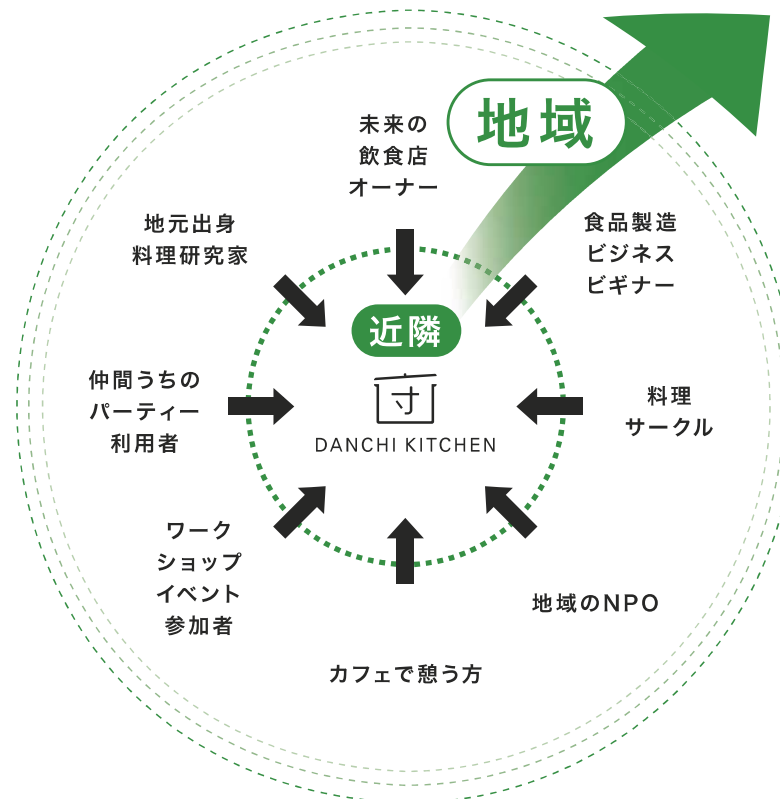
さいたま市とUR都市機構が連携して進めるまちづくりの機運醸成を図り、団地を含む地域の価値向上、イメージアップを図る

地域の『人』が活躍、実現、発信。新たな地域の魅力創造

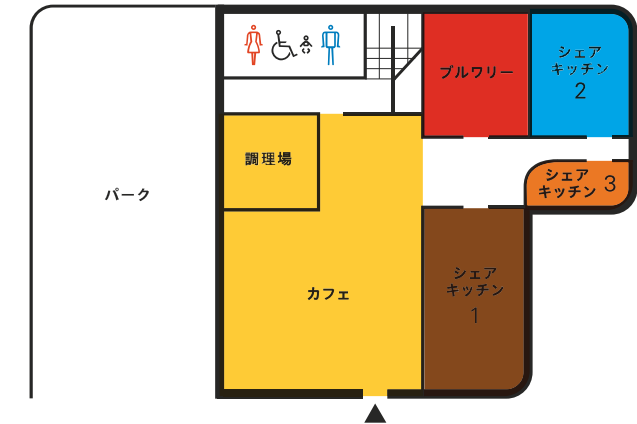
多様なニーズに対応したシェアキッチンで、様々な活躍の場を提供

地域に根付くヒト、モノ、コトに関連したイベントなどを通じ、食にまつわる多様なコミュニティを交り合わせ、相乗効果・地域ならではの、を誘発・発信

JS自らクラフトビールを醸造し発信。JS発、田島団地発、西浦和発の発信を開始
住民オリジナルや各地のビール造りを手助けし、団地キッチンから発信



「団地キッチン」はシェアキッチン・カフェ・ブルワリーが揃い、だれもが料理を作る・食べる・知るを楽しめる施設です。



施設案内



カフェ

「団地キッチン」にいけば、いつもおいしい食事ができる、いつも誰かに会うことができる、そんな日常の居場所としてご利用ください。自家焙煎したコーヒーや一汁三菜の定食、店内で醸造したオリジナルビールなどが楽しめます。(ビールは10月より提供予定)

ブルワリー

JSが新しく仕掛ける“コミュニティ形成×ビール”醸造工程をワークショップ化。ビール造りを通して、自分たちの地域を知り、まちの魅力を探ってみませんか? 「ビールに入れられる地のモノってなんだろう?」「ビールってこうやってつくるんだね!」を共有。あなたの団地やあなたのまちのオリジナルビール造りをしていませんか。



シェアキッチン 1 イベント用キッチン

料理教室や仲間内のパーティ、イベント開催など幅広い用途にご利用いただけます。

シェアキッチン 2 菓子製造業許可対応キッチン

パンや焼き菓子など販売向けの商品づくりができます。

シェアキッチン 3 そうざい製造業許可対応キッチン

お弁当やそうざいなど販売向けの商品づくりができます。

【施設開設にあたり御協力いただいた皆様(敬称略、五十音順)】
一級建築士事務所 つばめ舎建築設計、株式会社LC総合サービス、株木建設株式会社、株式会社羽田麦酒、株式会社MAQ、株式会社みのべ建築設計事務所、株式会社WAT

団地キッチン マルシェ

作って、食べて、
知って。
埼玉の旬を
楽しもう。



2022.10.1(土) 11:00-16:00

@「団地キッチン」田島

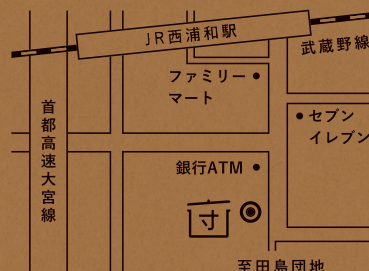


アクセス

埼玉県さいたま市桜区田島6丁目1-20
JR西浦和駅改札より徒歩2分

営業日時

11:00～20:00
定休日：水・日曜日



HPはこちら



秋の収穫祭で、埼玉の旬を楽しもう。

10月1日(土)、初のイベントとなる「団地キッチンマルシェ」を開催します。埼玉県産にこだわった野菜の直売だけでなく、地元食材の料理法がその場で知れるワークショップやイベントも。食材探しや農家の方との会話、イベント参加やキッチンの見学など、多様な楽しみがあるマルシェ。さらに団地キッチンで醸造したクラフトビールも初お披露目。ぜひ足を運んでみてください。

FARMERS

エリア：パーク

1部 / 11:00~13:00

うまい casa mia farm

casa mia farmは“我が家の農園”の意、大切な方に向け安心して美味しい野菜を無農薬で育てています。



武藤農園

今年4月から新規就農しました。今では作り手がなくなった岩槻の伝統野菜「岩槻ねぎ」を生産しています。



渋谷農園・渋谷

越谷市で長年、特別栽培農産物のほうれん草を中心に、伝統野菜の山東菜、越谷ネギなどを栽培しています。



2部 / 14:00~16:00

行田豆吉クラブ

県内28種の在来大豆のうち、枝豆として特に美味しいのが、行田在来枝豆。旬は10月上旬のわずか10日のみ。



野本農園

見沼区の畑で、化学農薬の不使用や使用量の低減等に努め、野菜にストレスをかけず栽培する事を心がけています。



浪江農園

荒川沿いの田んぼで、レンゲを使って地力を回復する方法で育てた「レンゲ米」は、ファンの多い地元のお米です。



※売り切れ次第終了となります。

WORKSHOP

エリア：シェアキッチン1

埼玉小麦で、
ピザづくり体験



講師 / harebare 石崎美智さん

時間 / ①11:30~、②13:30~、③15:00~(1時間ほど)

受付 / 各回30分前から受付(先着順)

定員 / 各回10名(小学生以下は、保護者同伴でお願いします)

参加費 / 1,500円(税込)

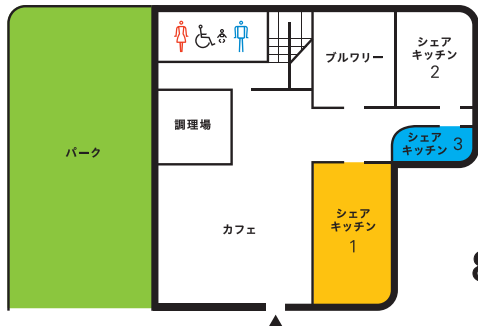
EVENT

エリア：シェアキッチン3

希少品種も！
ピクルス&枝豆の実演販売

「食とそのまわり」の活動を続ける山フーズさんが、県産野菜のピクルスとゆで枝豆をその場で作って販売します。枝豆は香り高く甘みが強い行田在来で、市場への出荷が少ない貴重な品種。どちらもビールと相性抜群です。

※ピクルスは仕入れ状況で、野菜が変わる場合があります。
※売り切れ次第終了となります。



DANCHI KITCHEN は
シェアキッチン・カフェ・ブルワリー
が揃い、だれもが料理を
作る・食べる・知るを楽しめる施設です。

8.30(火)カフェOPEN!

守
DANCHI
KITCHEN

